



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：池上幸平 副会長：唐澤千明 幹事：熊谷 健 公共イメージ向上委員長：田中真人



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 国際ロータリーのテーマ
 奉仕しよう みんなの
 人生を豊かにするために

2021-2022 RI会長
 シェカール・メータ
 <インド (西ベンガル州) >



第1604回例会 令和3年12月14日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 真実を求めて 鈴木一比古ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・松本東RC米山カウンセラー 北澤清隆 様
- ・米山奨学生 ロサフレテ エミルセ カリナ 様



■ 会長談話 池上幸平会長



12月11日の土曜日に高遠の桜ホテルへ忘年会に行ってきました、夕方6時からの宴会でしたので先にお風呂に入りました。温度も熱すぎずちょうどいいくらい。お湯の中に入るとお湯がツルツルでとても気持ち良かったです。皆さんのように肌がシワシワの方々は、入ると肌がピンと伸びたかなと錯覚をするくらいです。湯船の中に沈んでいますと、薄暗いお風呂の中に見たことのある感じの人が入ってきましたので、細い眼を凝らしてみましたら伊藤好さんでした。声を掛けましたら週に2~3回来ているとの話でした。どうりで頭もツルツルなんですねと話しました。せっかくなので背中を流しますよと言って流しました。宴会もありましたので先に上がりまして、宴会場に入りますと仲居さんから飲み物は何になさいますかと聞かれましたので、まずビールをと頼みました。お腹の弱い人もいましたので温かいお酒ももらい宴会が始まりました。次はと聞かれましたので、高遠に来たので搾りたての「やまむろ」をと頼みました。チョット飲み過ぎました。日本酒は仙醸以外は置いてありませんでした。伊藤好さんの営業力の強さかなと感じました。朝、会計はプレミアム商品券で済ませました。ふと見ましたら「長谷の太陽」という八房とうがらしから作ったラー油とのネーミングに引き寄せられ手に取りました。長谷中学校の生徒が作ったと書いてありましたので説明文を読みましたら「中学生にできる地域おこし」をテーマに、地域に出向き、人と触れ合い、「長谷をとうがらし畑で真赤に染める景観保全」と「特産品として活用する」ことに着目し、長谷の地で「育て」（一次産業）「加工」（二次産業）「流通させる」（三次産業）「六次産業」（1+2+3）を根づかせる。種まき、栽培、収穫、商品化加工、素晴らしい取り組みだと感動しました。まさに「持続可能な開発目標」SDGsに当てはまる取り組みだと思います。中学生の「自分たちの長谷」という気持ちを我々も一生懸命応援したいと思いました。

■ ニコニコボックス

- ◆池上幸平 米山カウンセラー 北澤清隆様、米山奨学生 ロサフレテ エミルセ カリナ様、今日は卓話をよろしくお願いします。私達どもの例会、楽しんでいただきたいと思います。
- ◆熊谷健 今日、松本東ロータリークラブのカウンセラー北澤様、米山奨学生エミルセさんをお迎えして卓話をいただきます。よろしくお願いします。エミルセさんはドミニカ出身。100mを何秒で走るか聞いてみたいところです。
- ◆小椋文成 松本東RC北澤様、エミルセさん、ようこそお越しくださいました。卓話をよろしくお願いします。
- ◆井上修 年末挨拶回りで飯田に行って来ました。なんだかんだと言ってもリニアは進んでいます。移転の企業が、工場機械・備品等の査定が低く、皆、持ち出しになるようです。

■ 幹事報告 熊谷健幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・12月12日（日）地区補助金管理セミナーの報告 松田靖宏次期ロータリー財団委員長



12月12日(日)に、2600地区補助金管理セミナーがZoomで開催され、参加してきましたのでご報告いたします。このセミナーは、次年度補助金を受ける為には参加が必須とのことで、当クラブからは4名、総勢126名が参加して行われました。

先ず、桑澤ガバナーのご挨拶から始まり、上沢ガバナーエレクトから次年度に向けてのお願い、それから宮坂ロータリー財団委員長より、今年度の表彰クラブの発表がありました。

その後、セミナーは以下の内容で進められました。

1. ポリオプラスについて
2. 地区補助金事業の実施状況と申請方法について
3. 管理会計について
4. グローバル補助金の説明と推進に向けて
5. ロータリーカードの説明

締めのご挨拶では桑澤ガバナーから、次年度事業がまだ決まっていないクラブは、この補助金を使って現在問題となっている子供の貧困に取り組んで欲しい、とのお話をお聞きして閉会となりました。

次年度事業への影響として、地区補助金の変更箇所について説明があり、補助金の仕組みが今年の7月から変更になり、年次基金寄付から運営費として5%引かれるようになりましたので、地区財団活動資金が47.5%、その50%が地区補助金となりますので、若干の減額が予想されます。

以上ですが、次年度ロータリー財団委員会で会員の皆様には何かとお世話になりますが、ご協力いただきますよう宜しくお願いいたします。

■ 出席報告 会員数46名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者29名 事前メイク3名 出席率80.00% 前回出席率 修正なし

■ クラブフォーラム

「米山記念奨学委員会」

・委員長あいさつ

宮澤友浩米山奨学委員長



本日は米山奨学生 松本大在籍のロサフレテ・エミルセ・カリナさん（ドミニカ共和国）と、世話クラブである松本東RCのカウンセラーの北澤清隆様をゲストとしてお招きしました。

先日は当RCの皆さまにも米山奨学会への寄付活動にご協力頂きありがとうございました。

本日はエミルセさんから卓話をして頂きますが、米山奨学制度へのご理解をさらに深めて頂く機会となればありがたいです。

・米山カウンセラーご挨拶

北澤清隆様



伊那中央ロータリークラブ会員の皆様こんにちは。紹介いただきました松本東ロータリークラブ、米山奨学生カウンセラーの北澤です。本日はお招きをいただきありがとうございます。

米山奨学生、ロサフレテ エミルセ カリナさんを紹介いたします。ドミニカ共和国の出身で、松本大学健康科学科修士2年生です。アメリカ大リーグに数多くの選手が在籍しており活躍しています。カリナさんの夢は、詳しくは月信11月号の奨学生「今と将来の夢」に掲載されています。本日の講話の中にもふれていると思います。本日はよろしくお願ひ致します。

・米山奨学生卓話

ロサフレテ エミルセ カリナ様



ドミニカ共和国の自然・観光・ダンス・料理・祭り・日本との違い、大学での研究、これからの夢などについて、映像を交えたり、実際にダンスを披露して下さったり、興味深いお話をたくさんお聞きする事ができました。



■ 点 鐘

13:30

次回例会

12月21日(火) 点鐘/18:30 場所/海老屋料理店

・年末家族例会